



和食文化ネットワーク__北海道（2022 年 10 月 24 日号）



10 月も折り返しを過ぎ、肌寒い日が増えてきました。

私は昨日の日本シリーズ第 2 戦から目が離せず、少し遅めの就寝となってしまいましたが、この寒暖差で体調を崩さぬよう早寝・早起き・適度な運動に栄養バランスの良い食事を心がけたいと思います。

さて、今回は「毎日お茶のある暮らしキャンペーン（秋バージョン）」の募集を含む 4 項目をご紹介します。

ご興味のある項目がありましたら、是非ご覧ください。

【目次】

1. 農林水産省 「毎日お茶のある暮らしキャンペーン（秋バージョン）」の募集
2. 文化庁 「100 年フード」及び「食文化ミュージアム」の公募を開始
3. 文化庁 文化審議会の答申（登録無形文化財の登録及び保持団体の認定）
4. オーライ！ニッポン会議 「第 19 回オーライ！ニッポン大賞」募集中（農林水産省後援）

1. 農林水産省 「毎日お茶のある暮らしキャンペーン（秋バージョン）」の募集

農林水産省は、日本茶の消費拡大の一環として、時代に合ったお茶の楽しみ方を提案している事業者の方々と連携して、「毎日お茶のある暮らしキャンペーン」を行っています。

春、夏に続いてキャンペーン第三弾として「日本茶×秋の味覚」を随時募集します。秋も深まるこの時期ならではの、栗や柿といった果物やこれらを使用した和菓子・デザートなど、秋の味覚と日本茶を組み合わせた楽しみ方を募集し、情報発信を行います。お茶の生産者や事業者の皆様に加え、果物の生産者や和菓子店など皆様からのご応募をお待ちしております。

https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/tokusan/221006_5.html

2. 文化庁 「100 年フード」及び「食文化ミュージアム」の公募を開始

文化庁は、今年も、地域で受け継がれ愛されている食文化を掘り起こし、100 年続く食文化として継承することを目指す「100 年フード」の取組を進めるため、参加していただく地方自治体、協議会、民間団体等を広く募集します。

また、食文化への学びや体験の提供に取り組む博物館、道の駅、食の体験・情報発信施

設等に関する情報を集約し、Web サイト上の仮想ミュージアムである「食文化ミュージアム」において一体的に発信するため、掲載施設を募集します。

■募集期間：令和4年10月13日（木）～11月25日（金）

■応募 URL

・100年フード

<https://foodculture2021.go.jp/hyakunenfood/>

・食文化ミュージアム

<https://foodculture2021.go.jp/about/foodculturemuseum/>

3. 文化庁 文化審議会の答申（登録無形文化財の登録及び保持団体の認定）

文化審議会（会長：佐藤信）は、10月12日（水）に開催された同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、以下の登録無形文化財の登録及び保持団体の認定について、文部科学大臣に答申しましたので、お知らせします。

この結果、官報告示の後に、登録無形文化財の認定件数は4件、保持団体数は4団体となる予定です。

https://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/93776401.html

登録無形文化財

保持団体（代表者）

菓銘をもつ生菓子（煉切・こなし）

優秀和菓子職会（会長 細田 治）

京料理

京料理技術保存会（会長 高橋英一）

4. オーライ！ニッポン会議 「第19回オーライ！ニッポン大賞」募集中（農林水産省後援）

オーライ！ニッポン大賞は、都市と農山漁村を往来する新たなライフスタイルの普及や定着化を図ることを目的に、都市と農山漁村の交流の活動に取り組む団体・個人を表彰するものです。

グリーン・ツーリズムや二地域居住・定住の促進、体験型教育旅行、農林漁家民宿・レストラン、ワーケーション、農商工連携、伝統文化や食文化の発掘・保全・活用等の都市と農山漁村の交流の取組すべてを対象とし、応募者の中から各賞を選び、副賞（賞金）を贈呈します。

【賞の種類】

- ・オーライ！ニッポン大賞グランプリ・・・・・・・・・・1件（副賞15万円）
- ・オーライ！ニッポン大賞・・・・・・・・・・3件程度（副賞5万円）
- ・オーライ！ニッポン大賞 審査委員会長賞・・・・・・・・3件程度（副賞3万円）
- ・オーライ！ニッポン ライフスタイル賞・・・・・・・・5件程度（副賞5万円）

【スケジュール】

- ・応募締切：令和4年11月30日（水）

